

(学年) 2年次 (教科・科目) 商業・簿記

一斉学習

(単元) 決算

(本時のねらい)

決算の手續きに関心を持ち、貸借対照表・損益計算書の作成に進んで取り組もうとする。また決算についての基礎的・基本的な知識を身に付け、貸借対照表・損益計算書の作成方法を理解する。

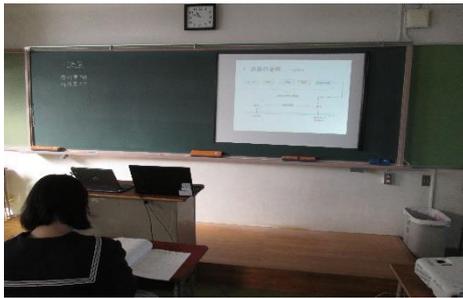
(ICT 活用方法)

決算の意味・決算の手續き・決算の報告をプロジェクターにより説明する。問題の解答を教師用端末と接続したプロジェクターで投影し、クラスの生徒全体にフィードバックする。

(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	I C T活用方法
導入 5分	・決算の意味・重要性・必要性について理解させる。	・本時の目標を確認する。	・プロジェクターにより本時の内容を映す。
展開 40分	・決算の手續き全体の流れを理解させ、その記帳方法を習熟させる。 ・損益計算書・貸借対照表を作成させる。	・決算の手續きの流れをプレゼンテーションソフトによる説明を聞きながら理解する。 ・損益計算書・貸借対照表の問題を解き、発表者は一人一台端末を使い発表する。	・プロジェクターにより黒板に解説を映し出ししながら説明する。 ・一人一台端末とプロジェクターを利用し、映し出ししながら発表する。
まとめ 5分	・本時のまとめを説明する。	・本時の学習内容を簡潔に説明する。	

(授業の様子)



黒板に投影した様子



プロジェクター



発表の様子



板書とICT

(生徒の反応と課題，改善を要する点)

プロジェクターやプレゼンテーションソフトの利用により，動画・アニメーションなど今までにない授業を実現できた。授業の幅が大きく広がり，生徒たちの興味・関心も高まり動機付け・意欲等も向上した。学習内容における多くの説明を，プロジェクターで行い板書する機会・ノートを取る機会が減り，数多くの問題に取り組むことができた。